

2006-B1-T1-1

春なのに



東京女子医科大学医学部

無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意下さい。

春なのに

桜の花もすっかり散った瑞々しい若葉の季節の週末、千春と夏子はいっしょに買い物に出かけました。

千春「いいお天気で良かったね。まだ暑くないし、今が一年でいちばんいい季節かもね。」

夏子「なにのんきなこと言ってるの。暑くなくてももう紫外線は強いんだよ。ちゃんと対策はしてきたの？」

【抽出が予想される論点】

1. 紫外線とはなにか。
2. 紫外線による生物、人体への影響にはどのようなものがあるか。
3. 皮膚はどういう構造をしているか。
4. 日焼けとはなにか。(日焼けの段階、日焼けの進行過程、メカニズム)
5. 日焼け対策はどうしたらよいか。(未然に防ぐ場合。日焼け後の手入れ)
6. 皮膚ガンとはどういうものか。
7. 日光浴は必要か(ビタミンD合成、くる病)
8. 季節により紫外線量はどのように変化するか。
9. オゾンホールとはなにか。どうやってできるのか。
10. 人種による皮膚の色はどのように違うか。